

平成 28 年度取組状況の効果検証について

1 趣旨

地方創生の取組を推進するため、ふくしま創生総合戦略に位置付ける事業について、具体的な重要業績評価指標（KPI）の現状値を踏まえ、これらにより政策の効果を検証し、改善を行う（PDCA サイクル：別紙のとおり）。

2 有識者会議における効果検証

（1）事業選定

- ・平成 28 年度の国の交付金（地方創生加速化交付金及び地方創生推進交付金）により実施した 50 事業の中からふくしま創生総合戦略の 7 つのプロジェクト毎に代表する取り組みを選定。

（2）本日の論点

- ① 29 年度以降の事業の取組に活かすため、各事業を効果的に進めるにあたって、
 - ★ KPI 達成・向上のために十分な対応方針となっているか。
などについて、意見をいただく。
- ② 総合戦略の取組を推進させるため、
 - ★ 成果目標の達成のために有効な取り組みとなっているか。
 - ★ 今後、成果目標を達成するためにどのような取組（施策レベル）を展開すべきか。
などについて、意見をいただく。

（3）書面による評価

- ・資料 6 「平成 28 年度 ふくしま創生総合戦略にかかる具体的な施策の効果検証」記載事業について各委員より、
 - ① KPI 達成に事業が「有効であった」か「有効とは言えなかった」かの判断
 - ② それぞれの評価を踏まえ、良かった点、改善すべき点について、意見をいただく。

3 その他

- ・2 により全ての事業（平成 28 年度事業は 50 事業）について、有識者の意見を取りまとめ、県ホームページにより公表する。
また、とりまとめ結果については、国（内閣府）へ報告する。

ふくしま創生総合戦略の進行管理について

目的

ふくしま創生総合戦略に掲げた具体的な施策の取組について、「福島県地域創生・人口減少対策有識者会議」を活用した外部機関による効果検証を行い、必要な改善を図り、次年度の展開に反映させる。

PDCAサイクル

施策の推進

各種事業・
取組の実施



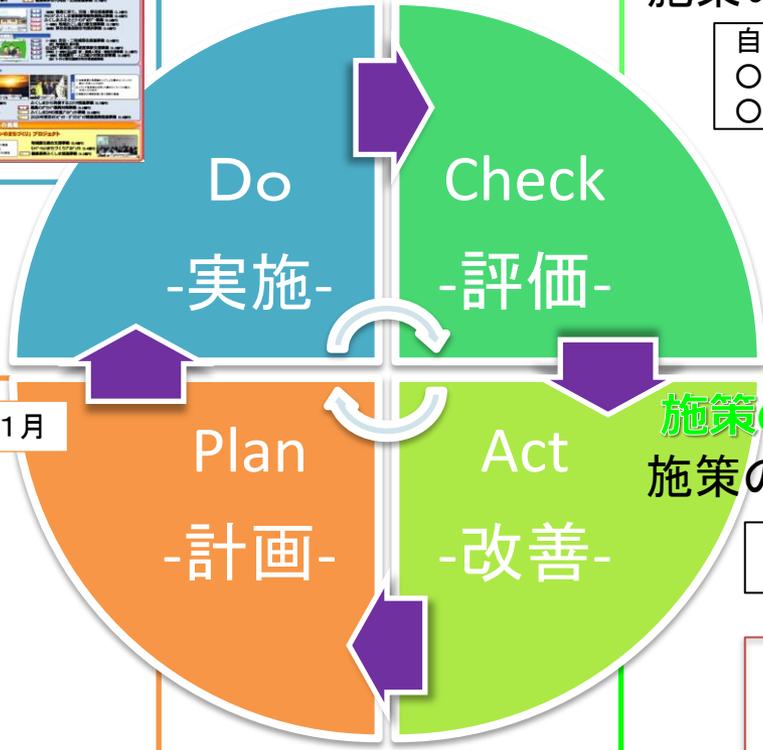
次年度事業
を予算化

次年度事業の構築

10～翌1月

有識者の意見を踏まえた
次年度事業の構築

地域創生・人口減少対策
本部会議
「施策の方向性」の報告



施策の評価

6～8月

施策の進捗や課題を分析

- 自己評価
 - 実施事業のKPIの達成状況
 - 事業の深化・展開にあたってのポイント

有識者会議

前年度事業の効果検証
・国交付金を活用した事業
の効果検証

施策の改善

9～10月

施策の課題や方向性を審議

- 進捗状況報告
 - 当年度事業の実施状況

有識者会議

次年度への改善方針
・当年度事業の効果検証
・次年度に向けた意見徴収